

しごできになりた〜い！

〜高級品を使用すると何か変わる？〜

出馬大輝 柏本大樹 鈴木光

前田結菜 松木永遠 水上京南 渡邊桃子

背景

スタバで高い飲み物を買って作業する人々
しごでき（仕事ができ）そうだけど…



ほんとうに生産性上がってる？
かっこつけてるだけ？



先行研究



ヴェブレン効果

スティーブ・ヴェブレン「有閑階級の理論」(1889)の
金持が目立つために高級品を買う現象「顕示的消費」に由来
→ 人の見せびらかしたい心理を利用した消費

スタバで作業する人のように

ヴェブレン効果が生産性の向上に繋がることはあり得る？

仮定と予想

- ・（機能面が普通のモノと変わらない）
高級品を使用すると生産性が高まる効果
→ 「しごできヴェブレン効果」と仮定
- ・「しごできヴェブレン効果」が表れやすい人は？
人の視線意識する人に表れやすそう
→ プライドが高い人と予想

調査

Googleフォームにてアンケート

◇回答者個人について（年齢、職業、性別、収入、性格）

- ・プライドの高さ、幸福度、貯蓄するか、外向的か、能動的か
完璧主義か、計画的か、挑戦するか、利己的か
負けず嫌いか、協調性があるか、感情豊かか …12の性格項目

◇高級品を使用した方が生産性が上がると思うか、その理由

- ・スタバ、腕時計、指輪、ベルト、スマホケース、車 …6のモノ項目
- ・機能性と作業する場所は同じと仮定

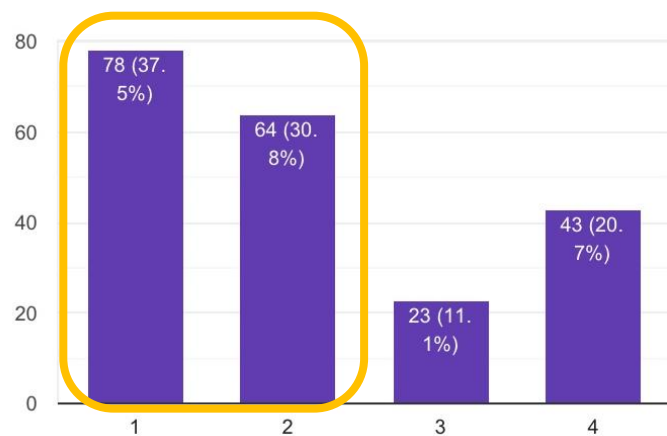
結果

- 208件の回答 男女比率 3 : 7、半数以上が大学生
- あくまで実験ではなくどうか、自己評価
- 回答数が少ない上回答者層に偏り→無作為性なし

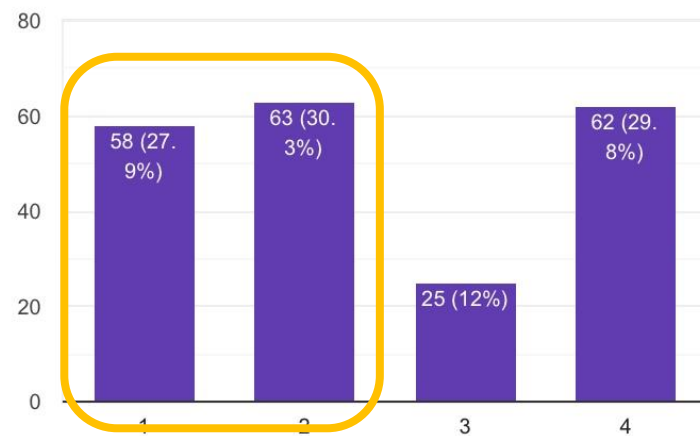
モノと「しごできヴェブレン効果」①

枠内…高級品の方が生産性上がると思う人

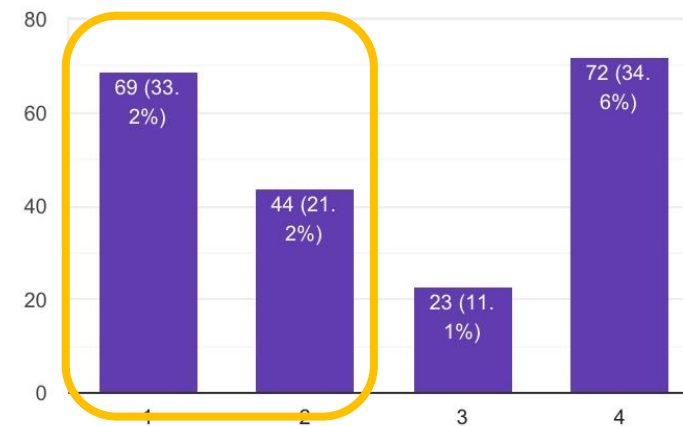
腕時計、スタバ、指輪に効果が見られた！



腕時計…68%



指輪…58%



スタバ…54%

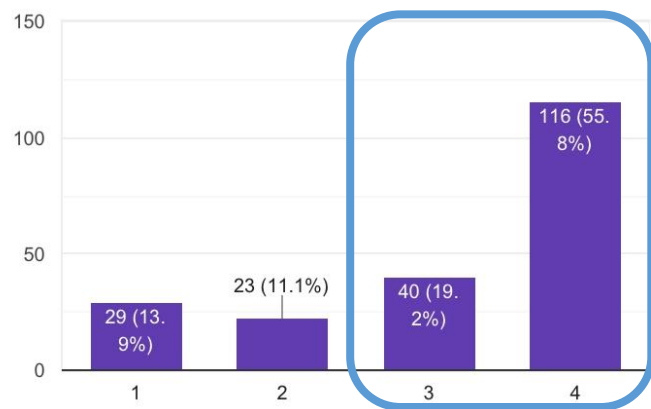
特に腕時計に「しごできヴェブレン効果」が見られた

モノと「しごできヴェブレン効果」②

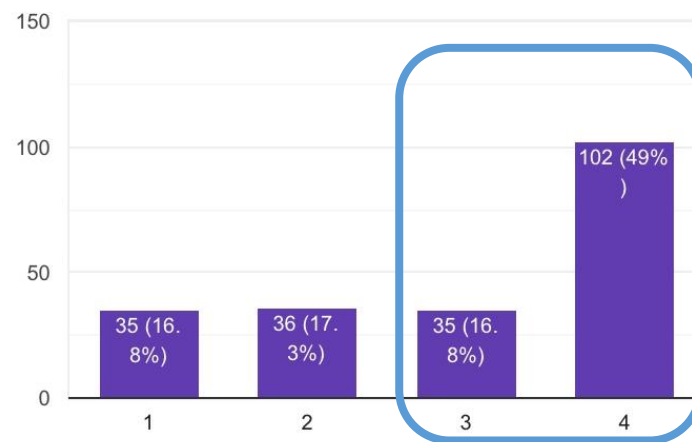
枠内…高級品の方が生産性上がると思わない人

ほかの項目はいっさい効果が見られなかった

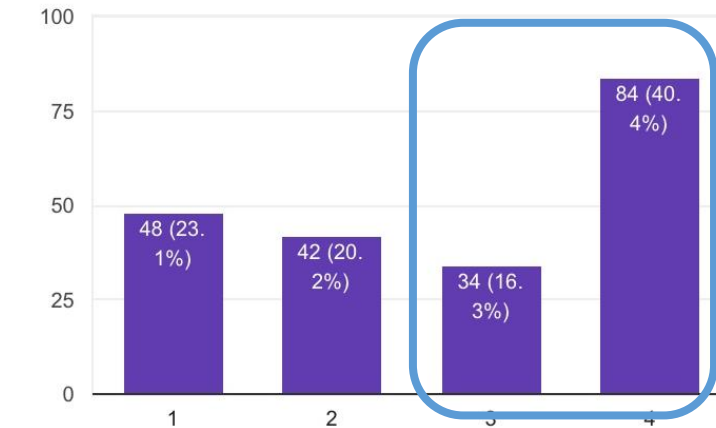
スマホケース



ベルト



車



この違いは何？

モノの違いについての考察

- 回答者の多くは大学生
 - ベルトと車は利用する人としらない人に偏り
腕時計と指輪とスタバは利用する人が多い？
- スマホケースはみんな使うのになぜ
 - 長く持たない（機種の変更換えなど）
わざわざ高級品を使用しようとしらない？

生産性が上がると思う、思わない理由

◇高級な方が上がると思う理由◇

スタバ…美味しいから、払った分頑張ろうと思えるから

その他…払った分頑張る、高級だから、好きだから

人の視線を意識するから

理由に人の視線意識は少なく
払った分頑張るが一番多い！



元取りたい効果を自ら生み出し
利用している…？

◇思わない理由◇

スタバ…機能は変わらないから

その他…機能同じ、失くしたり壊すの怖い

性格と「しごできヴェブレン効果」

◇外向的か内向的かについての質問◇

ホンモノ効果が見られる人は外向的
見られない人は内向的と逆の結果

◇協調性が高いかについての質問◇

どの項目でも生産性上がると思う人の中に
協調性高い人が多い

→ 外向的で協調性高い人は
「しごできヴェブレン効果」を感じやすい



性格についての考察

(予想) 人の視線を意識してそうな **プライド高い人**が
「しごできヴェブレン効果」が出やすい

しかし…

(結果) **外向的で協調性高い人**が効果出やすい
→ **協調性高い人**は周りをよく見ている
人の視線を意識しやすい?

また、日本人は海外の人に比べ協調性が高い傾向

→ 日本人はより「しごできヴェブレン効果」がでやすい?

結論

「しごできヴェブレン効果」はモノや人によって
差があるものの存在した

① 特に腕時計は効果が表れやすい

② 元を取るために頑張る人が多い

③ 外向的で協調性が高い人に効果が表れやすい

課題



- 腕時計をつけている人は
生産性が上がると思っている人が多い
→あくまで思っているだけ
実際に実験してみると生産性上がってないかも？
- 性格もあくまで自己評価
→他己評価だと結果変わってくるかも？

まとめ

高級品を使用すると生産性が向上する

「しごできヴェブレン効果」は

腕時計と外向的で協調性の高い人に表れやすい

→ 「しごできヴェブレン効果」を利用して
君もしごできになろう!!!



ご清聴ありがとうございました！！！！



参考文献

- ・ 『有閑階級の理論——制度の進化に関する経済学的研究』
ヴェブレン[1889=1998]ちくま文庫
- ・ 『日本文化における相互独立性・相互協調性の発達過程
— 比較文化的・横断的資料による実証的検討—』 高田利武[1999]